

	20年度予算額	20年度決算額	差額	詳細	会費収入	会計支出	差額
事業費支出	6,335,000	7,888,466	-1,553,466				
学術費支出	1,470,000	2,334,733	-864,733				
部門別研究班費 前年度回数×¥5,000	200,000	190,000	10,000	臨床化学 1回		5,000	
				免疫血清 1回		5,000	
				生理 6回		30,000	
				一般 7回		35,000	
				血液 5回		25,000	
				病理 6回		30,000	
				細胞診 6回		30,000	
				微生物 3回		15,000	
				輸血 2回		10,000	
				情報 1回		5,000	
県学会(準備金) ¥150,000	150,000	582,057	-432,057	第48回岐阜県医学検査学会(飛騨地区)	673,887	582,057	91,830
拡大研修会(準備金) ¥100,000	260,000	598,178	-338,178	春季拡大研修会(岐阜地区)	456,000	383,218	72,782
				秋季拡大研修会(中濃地区)	303,000	214,960	88,040
中部6県研修会助成金 ¥150,000	600,000	650,000	-50,000	輸血検査研究班		150,000	
				微生物検査研究班		150,000	
				生理検査研究班		200,000	50,000返却
				血液検査研究班		150,000	
班長会議費	0	114,500	-114,500	平成19年度第2回班長会議	H19/04/04	10名	
日当 ¥1,000				平成20年度第1回班長会議	H20/09/19	9名	
食卓費 ¥1,000				平成20年度第2回班長会議	H20/12/22	11名	
交通費 往復距離で事務局より計算				食卓費	3回	32,000	
				班長会議 事務所 永井正信	3回	17,000	
				班長会議 事務所 横山裕子	2回	4,500	
				班長会議 事務所 近藤眞一	3回	6,000	
				班長会議 事務所 兼子徹	3回	6,000	
				班長会議 事務所 古田伸行	2回	4,000	
				班長会議 事務所 佐藤弦士朗	2回	4,000	
				班長会議 事務所 杉下毅	1回	2,500	
				班長会議 事務所 川島直樹	3回	8,000	
				班長会議 事務所 浅野敦	3回	7,500	
				班長会議 事務所 渡邊景介	3回	7,500	
				班長会議 事務所 福井加代子	2回	5,000	
				班長会議 事務所 鈴木敦	3回	10,500	
講師謝礼	200,000	199,998	2	県学会講師源泉徴収料(ハサ土秀平)	1回	5,555	
(講師料規定に準ずる)				県学会講師料(ハサ土秀平)	1回	50,000	
				秋期拡大研修会講師源泉徴収	1回	9,999	
				秋季拡大研修会 講師 川村アウンサー	1回	20,000	
				秋季拡大研修会 講師 渡辺哲	1回	50,000	
				秋季拡大研修会 講師 澤野寿	1回	20,000	
				春季拡大研修会 講師 源泉徴収料	1回	4,444	
				春季拡大研修会 講師 大橋広重	1回	40,000	
研修会費	50,000	0	50,000				
通信費	5,000	0	5,000				
雑費	5,000	0	5,000				
講師料規定(県学会・春季・秋季拡大研修会)				2008/04/01現在			
教授・院長・理事長		50,000					
準教授・副院長・副理事長		40,000					
医師・常務・専務理事		30,000					
県外技師会員・理事		20,000					
県内技師会員		10,000					

【平成20年度 県学会 決算書】

(収入の部)

項目	概要	金額
*参加費	1,000×111名	111,000
岐阜県臨床検査技師会補助金		150,000
*広告協賛費	10,000×32口, 5,000×1口	325,000
◇コンベンションビューロー	施設使用料減免	7,870
◇高山市補助金		80,000
□雑収入	利息	17
*印が消費収入の決算に該当		
◇印が友誼団体交付金収入に該当		
□印は雑収入に該当		
合計		673,887

(支出の部)

項目	金額
県学会 タクシー代	1,780
県学会コピー代金	2,000
県学会印刷代	277,830
県学会用	9,983
県学会用(佐川急便)	8,872
県学会用(施設使用料)	47,400
県学会用(文具)	4,034
県学会用(文具)	1,008
県学会用昼食代	106,000
講師車代	10,000
講師土産代	3,150
日臨技会長懇親会補助費	25,000
県学会打ち合わせ会議	85,000
合計	582,057

91,830 円の差額

【平成20年度 春季拡大研修会 決算書】

(収入の部)

項目	概要	金額
*参加費	1,000×116名	116,000
岐阜県臨床検査技師会補助金		100,000
*広告協賛費	10,000×15口	150,000
*ランチョンセミナー	3社	90,000
*印が消費収入の決算に該当		
合計		456,000

(支出の部)

項目	金額
春季拡大研修会 お菓子代	3,300
春季拡大研修会 県民ふれあい会館施設料金	57,130
春季拡大研修会 講師飲み物	1,831
春季拡大研修会 講師土産	5,100
春季拡大研修会 事務用品	4,790
春季拡大研修会 抄録印刷費	70,000
春季拡大研修会 抄録集+打合せ	51,953
春季拡大研修会 消耗品	4,534
春季拡大研修会 垂れ幕・案内板・横断幕	5,000
春季拡大研修会 切手・郵送料・収入印紙	14,100
春季拡大研修会 切手代	600
春季拡大研修会 打合せ会議	47,400
春季拡大研修会 弁当・お茶代	107,040
拡大研修会 食事費	5,400
事務用品	5,040
合計	383,218

72,782 円の差額

【平成20年度 秋季拡大研修会 決算書】

(収入の部)

項目	概要	金額
*参加費	1,000×63名	63,000
岐阜県臨床検査技師会補助金		100,000
*ランチョンセミナー	2社	140,000
*印が消費収入の決算に該当		
合計		303,000

(支出の部)

項目	金額
秋季拡大研修会 会議費	33,400
秋季拡大研修会 会場費垂れ幕等	167,260
秋季拡大研修会 講師てみやげ	6,300
打ち合わせ会議	8,000
合計	214,960

88,040 円の差額

【学術部長からの報告】

平成20年度学術部予算額¥1,470,000に対して¥2,334,733の決算額により¥864,733の赤字を出した件について

1. 部門別研究班費・中部6県研修会助成金・講師謝礼については予算額通りの決算金額となっている。
 2. 班長会議費の予算が計上されておらず、3回の班長会議を開催した。
班長会議は理事会決定事項の伝達・学術活動計画や報告・学術誌発行のための会議等で必要である。
 3. 県学会準備金(15万)の予算額に対して県学会全ての支出金額が計上されているため赤字決算となっている。
県学会のみについての決算書は黒字になっている(上記参照)
 4. 春・秋の拡大研修会(各10万)の準備金に対して全ての支出金額が計上されているため赤字決算となっている。
拡大研修会のみについての決算書は黒字になっている(上記参照)
3. 4. に関して消費収支計算書(平成20年度)にある研修会収入にて春季拡大研修会¥356,000 秋季拡大研修会¥203,000 県学会¥436,000 総合計¥99,5000が収入として計上されている。

【今後の活動について(岐阜県臨床検査技師会への提言より、予算化された金額を常に意識し、経費節減に関して)】

1. 平成21年11月より部門別研究班研修会にて会費300円を徴収することで予算内での研修会に努める
2. 中部6県研修会助成金は、他県の情報を確認しつつ減額または廃止を検討する。
3. 認定技師の取得や更新のための研修会を年数回行えるよう各研究班長に計画・実施する。
4. 学術誌発行に伴い支出が増額することが懸念されるが、コストダウンで安価にする。